



平成19年2月16日

各 位

会 社 名 株式会社GS|クレオス

代 表 者 名 代表取締役社長

大 工 原 泉

(コード番号 8101)

問 合 せ 先 執行役員経営企画部長

松 下 康 彦

TEL 03-5211-1802

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年11月17日の決算発表時に公表しました平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成19年3月期個別業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想(A)	96,000	500	500
今回修正予想(B)	98,000	600	600
増減額(B - A)	2,000	1,100	1,100
増減率(%)	2.1	220.0	220.0
前期(平成18年3月期)実績	99,259	110	4,038

2. 平成19年3月期連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想(A)	110,000	700	600
今回修正予想(B)	112,000	350	550
増減額(B - A)	2,000	1,050	1,150
増減率(%)	1.8	150.0	191.7
前期(平成18年3月期)実績	111,386	353	3,921

3. 修正の理由

(1) 個別業績予想数値の修正

売上高は前回予想を若干上回る見込みであります。しかしながら、専門店向けを中心とする婦人アパレル事業では、暖冬による店頭不振の影響に加えて、構造改善の一環として取引内容の見直しを進めていることから、第4四半期の売上が大きく落ち込む見通しとなり、その結果、経常利益ならびに当期純利益とも前回発表の業績予想数値を下回る見込みとなったため、修正することといたしました。

婦人アパレル事業につきましては、商品企画、販路、取引条件などの根本的な改善計画を既に実行しておりますが、効果が現れるまでに時間を要しております。現在、来期以降の収益を確実に確保することを前提として、改革のスピードを上げるべく婦人アパレル事業を中心にした総合的な諸施策を詰めておりますので、確定次第お知らせいたします。

なお、その内容が、当期の損益に影響がおよぼす場合には、改めて開示させていただきます。

(2) 連結業績予想数値の修正

主に個別業績予想の修正に伴うものであります。

(注)上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上